



学校のめあて

心豊かで  
たくましく  
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.ip/kitasvo/](http://www.isesaki-school.ed.ip/kitasvo/)

第2回学校評価アンケートの結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき有難うございます。2学期末の二者面談時に、ご協力をお願いした「第2回学校評価アンケート」の集計・分析がまとまりましたのでご報告させていただきます。今後、改善点等を検討し、今年度の残り、そして次年度に活かしていきます。

※アンケートとその集計方法について前回同様に、表の数字は、回答が「1：よくあてはまる」と「2：だいたいあてはまる」を合わせ、その割合（百分率）を表したものです。

【児童（2～6年生）アンケートの結果】

○児童アンケートで数値がよかった項目は、次のとおりです。

- ・「宿題への取組」(95%)
- ・「『学校生活のやくそく』を守る」(97%)
- ・「思いやりをもって行動」(97%)
- ・「そうじの取組」(97%)
- ・「朝食をとっている」(95%)
- ・「避難訓練で仕方や注意が分る」(98%)
- ・「交通ルールを守る」(99%)
- ・「学校の行き帰りの行動」(98%)

令和6年度 12月 児童アンケート 集計結果 311/339人回答(%)

No.	質問項目	1+2	今年度7月	第1回比較	昨年度12月
1	授業の中で、むずかしいと思ったことも、あきらめないで取り組んでいますか。	90	94	▼4	93
2	授業の中で、ほかの人の考えを参考にしたり、自分の考えを振り返ったりしていますか。	88	93	▼5	85
3	宿題を忘れずに取り組んでいますか。	95	96	—	96
4	授業の中で、もっとやってみたくかったことを家で調べたり、分からなかったことを復習したりしていますか。	63	72	▼9	63
5	英語の授業では、進んでコミュニケーションをとっていますか。	87	92	▼5	87
6	英語の学習は、分かりますか。	90	95	▼5	92
7	学校や家で、読書をしていますか。	60	72	▼12	64
8	友だちや先生、家の人や近所の人などに進んであいさつをしていますか。	92	92	—	89
9	相手の気持ちや立場を考えた親切な言い方や行動をすることができますか。	94	93	—	94
10	友だちからいじめられたり、いやなことをされたりしたことは、解決していますか。	90	88	—	90
11	「学校生活のやくそく」を守って生活していますか。	97	98	—	97
12	学校や学年で行われる行事や活動のとき、進んで行動したり、思いやりをもって行動したりしていますか。	97	98	—	96
13	そうじにしようけんめいに取り組んでいますか。	97	99	—	98
14	将来の夢やなりたい職業などについて、考えることがありますか。	82	85	—	82
15	毎日、朝食をとっていますか。	95	97	—	95
16	十分にすい眠をとっていますか。	90	90	—	93
17	学校や家で体を動かして遊んだり、運動したりしていますか。	86	87	—	85
18	先生の話やひなん訓練で、火事や地震、不しん者が入ってきたときのひなんの仕方や注意することが、分かっていますか。	98	98	—	96
19	道路を歩いたり、自転車に乗ったりしているとき、交通ルールを守っていますか。	99	99	—	97
20	学校の行き帰りに、危険な思いをししたり、困ったりしたときに、どう行動すればよいか分かっていますか。	98	98	—	96
21	学校からの「たより」や連絡帳を、かならず家の人に見せていますか。	86	88	—	85
22	地いきの方々や、お母さん・お父さんたちが授業のお手伝い(ボランティア活動)に来てくれていることを知っていますか。	80	85	▼5	85

※「第1回と比較」は、今年度7月の数値と比較して4%以上の変化した項目に三角印で示している。(数字は変化した%)

○数値がよくなかった項目は、2つです。

- ・「授業で、もっとやってみたくかったことや分からないことを家で」(63%)
- ・「学校や家で読書(60%)」
- 第1回との比較で増減の大きかった項目は3つです。
- ・「授業の中で、他の人の考え参考に、自分の考え振り返り」▼88%←93%
- ・「家で調べたり、復習したりしている」▼63%←72%
- ・「英語の授業でコミュニケーション」▼85%←92%
- ・「学校や家で読書」▼60%←72%
- ・「授業のボランティアを知っている」▼80%←85%

児童アンケートの数値は、今回も全体的に高かったのですが、第1回よりも下がってしまった項目がいくつかありました。昨年度(12月)の数値とほぼ同じ程度のものが多かったです。どの項目も、大切な内容ですので、今年度の残り、また、来年度に向けて、教職員は、意識を高め、改善できるところは改善し、少しでも数値が上がるよう努めていきます。

## 【 保護者アンケートの結果 】

令和6年度 12月 保護者アンケート 集計結果 330/411人(%)

No.	質問項目	1+2	今年度 7月	第1回 と比較	昨年度 12月
1	お子さんは、宿題を忘れずに取り組んでいる。	92	96	▼4	95
2	お子さんは、英語の学習に楽しんで取り組んでいる。	84	91	▼7	87
3	お子さんは、家庭で読書をしている。	43	53	▼10	43
4	お子さんは、家庭や地域で挨拶をすることができる。	87	86	—	85
5	お子さんは、相手の立場や気持ちを考えた行動がとれる。	91	91	—	95
6	学校は、いじめが起きないように指導したり、起きたときには解消に向けて積極的に努力したりしている。	87	91	▼4	87
7	学校・学年で行われる様々な行事や体験活動、奉仕活動を通して、子どもたちに自立心や思いやりの気持ちが育っている。	94	92	—	96
8	お子さんの将来の夢や就きたい仕事などの話題について、親子で会話をするようにしている。	81	81	—	83
9	お子さんは、毎朝食事をとっている。	97	99	—	99
10	お子さんは、十分に睡眠をとっている。	92	93	—	93
11	学校は、防犯訓練や避難訓練などを実施して、子どもの安全を確保することに努めている。	97	96	—	99
12	あなたは、通学路の危険箇所などについて、お子さんと話し合ったり、確認し合ったりして、緊急時の対応がとれるようにしている。	85	85	—	85
13	学校は、教職員の一人一人が自覚と責任をもって、子どもたちの教育活動に取り組んでいる。	90	90	—	92
14	学校からの各種「たより」や連絡帳により、学校の活動や子どもたちの成長の様子が分かる。	88	87	—	92
15	あなたは、授業参観やPTA行事などに積極的に参加している。	87	92	▼5	95
16	学校は、お子さんのことで相談したいときに、気軽に話し合える雰囲気がある。	89	85	△4	89
17	学校は、学校支援ボランティアを活用するなど、保護者や地域の方々と連携して教育活動を進めている。	93	91	—	96

※「第1回と比較」は、今年度7月の数値と比較して4%以上の変化した項目に三角印で示している。(数字は変化した%)

○保護者アンケートで、数値がよくなった項目は、次の2項目です。  
・「我が子の朝食の摂取」(97%)  
・「訓練などの学校の安全確保」(97%)

○数値がよくなかった項目は、前回同様「我が子の家庭での読書」(43%)です。

○第1回との比較で増減の大きかった項目は、3つです。

- ・「我が子の英語学習の取組」  
▼63%←72%
- ・「我が子の家庭での読書」  
▼43%←53%
- ・「学校行事やPTA行事への参加」  
▼87%←92%

まず、今回たくさんの方の保護者の方に回答をいただきました。第1回の186人から今回330人になりました。有難うございました。多くの保護者の方の回答をいただいたことにより、結果の数字がより正確なものとして考えることができます。

次に第1回より、数字が下がってしまった項目が、いくつかありました。また、昨年度の第2回と同様の数字になってしまったものがありました。ただ、数字的には、85%以上がほとんどなので、改善すべきことは改善し、継続すべきことは継続しながら、今後、少しでも数値が上がるように取り組んでいきたいと思っております。

○今回も、本校独自の項目である読書については、あまり良い結果ではありませんでした。学校図書館の本の貸し出し数は、順調に増えているので、タブレット等の影響が大きいのではないかと考えています。これからも様々な取組を進めていきます。

○その他の文章記述では、今回も、たくさんの方の意見をいただき有難うございました。情報アプリの「テトル」の導入では、肯定的なご意見をたくさんいただきました。来年度は、新たな利用を検討しています。決定しましたら、お知らせ致します。また、運動会の保護者応援席の拡充についても、いくつかのご意見をいただきました。PTA運営委員会でも話題になりましたが、コロナ禍以前のように戻すことは難しいですが、拡充の方向で検討しています。マラソン大会の安全確保についても、いくつかご意見をいただきました。来年度から、改善できるように検討を始めています。

学級・学年経営に関する等を一番多くいただきました。今年度も残り少なくなってきましたが、最後まで粘り強く取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願い致します。